

<別紙1>

第三者評価結果報告書

① 第三者評価機関名

株式会社プレパレーション

② 施設・事業所情報

| | |
|------------------------|---|
| 名称：ハートフルガーデン川和 | 種別：介護老人福祉施設 |
| 代表者氏名：荒井紗綾花 | 定員（利用人数）：90名 |
| 所在地：神奈川県横浜市都筑区川和町660番地 | |
| TEL：045-930-3888 | ホームページ： https://www.subaru-fukushi.or.jp/facility/kawawa/ |
| 【施設・事業所の概要】 | |
| 開設年月日：2005年3月1日 | |
| 経営法人・設置主体（法人名等）： | |
| 職員数 | 常勤職員：38名 非常勤職員：31名 |
| 専門職員 | 介護福祉士 29名 |
| | 介護支援専門員 1名 |
| | 看護師 4名 |
| 施設・設備の概要 | （居室数）90 （設備等） |
| | 更衣室 2 その他 浴室・機械浴槽・ベッド |
| | 事務室 1 多目的ホール・共同生活室 |

③ 理念・基本方針

理念：私たちはお客さまに思いやりの心で接する福祉サービスのプロ集団です

基本方針：

1. 全室個室により個人のプライバシーが守られた生活を保障します。
2. 10人1グループのユニットケアでコミュニケーション豊かな生活を築きます。
3. 入所前の生活スタイルを可能な限り継続できるよう、環境に配慮します。
4. 創作教室、お祭り、コンサートなど地域とのふれあいを催し、心豊かな時間を提供します。
5. スタッフ全員、プロフェッショナルとして日々研鑽し、サービスの向上に努めます。

④ 施設・事業所の特徴的な取組

- ・全室個室であり、要介護度1以上の方が生活をする中で個別ケアを行う、特別養護老人ホーム。透析・胃瘻・尿道カテーテル等、医療が必要な方も入居していただけます。
- ・思いやりの理念の浸透の為に、思いやり研修や、エキスパートワーカー認定制度があります。
- ・清潔さや思いやり行動の継続ができるよう6S活動を推進しています。

⑤ 第三者評価の受審状況

| | |
|---------------|--|
| 評価実施期間 | 2023年10月13日（契約日）～ 2024年2月16日（評価結果確定日） |
| 受審回数（前回の受審時期） | 0回（年度） |

⑥総評

◇特長や今後期待される点

- ・全職員が連携し、利用者の安心感につながるサービスを提供しています
ハートフルガーデン川和では、全室が個室となっており利用者のプライバシーを保ちつつ、安心感のなかで過ごせるように、職員全体で取り組んでいます。玄関ホールでは、事務局職員が利用者家族を把握し、声をかけるなどコミュニケーションを図り、利用者との面会時には介護に関わる職員が生活情報を提供し、利用者にとって快適な生活の改善と、家族とのつながりを深める環境づくりに努めています。法人独自の「思いやりマニュアル研修」で利用者へのサービス提供のスキルアップをし、職員一人ひとりが専門性を高め、協力、共有することで利用者の思いに合わせたサービスをおこなっています。また、職員間の良好な関係の構築により、施設全体の雰囲気を利用者の安心感へとつながっています。
- ・快適な生活の環境整備をおこない、利用者本位の生活の向上に取り組んでいます
今年度（2023年度）は、空調設備の修繕や照明器具の取り換えをおこない、利用者が快適に過ごせる環境を整えています。また、食事においては配膳の見直しにより温かい食事を提供し、食事形態の明記などの工夫をしています。感染症対策として、集団生活におけるマニュアルの策定を進めており、健康管理の徹底を図っています。利用者が一日の生活を心地よく感じられるように、生活スペースを清潔に保ち、一人ひとりの意向に合わせてクラブ活動や機能訓練、月のイベント参加、ボランティア交流、職員によるお祭りなどをおこない、生活にメリハリをつけ、その中で利用者が生きがいを感じられるよう生活の場となるよう取り組んでいます。
- ・職員の働きやすさ向上による、より質の高い介護サービス提供に期待します
施設では、質の高い介護サービスを目指すため、職員の働きやすい職場環境の構築に力を入れて取り組んでいます。毎年「職場改善調査」や「ストレスチェックアンケート」を法人独自で実施し、課題の把握と業務の見直しに努めています。業務の改善をおこなうことで、職員の定着やさらなるケアの充実を図っています。業界全体の課題としてワーク・ライフ・バランスの整備が難しい状況があるため、施設でも重要な課題として捉えています。職員配置を手厚くすることで、さらなる福祉サービスの向上とケアの充実を図るとともに、職員のワーク・ライフ・バランスの向上に期待します。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

今回初めて第三者評価を受審し、入居者さまの施設に対して感じている率直な意見や、職員の理念や施設の理解や意識についても知る事ができました。客観的な視線での評価を行うことで、施設の強み、弱みが見えたので、強みはより施設の強みとなるように、弱みは改善しお客さま満足に繋がるようにしていきたいです。

⑧第三者評価結果

別紙2のとおり